

まつうら 市議会だより

3月
定例会

第61号

令和4年5月1日

編集・発行

市議会だより編集委員会

電話 (0956) 72-1111

令和3年度一般会計補正予算1億7,229万円減を可決

決算見込みによる調整のほか、今福小学校校舎大規模改修工事費
などが計上されました。

新たに議会がスタートしました。

改選後初めての松浦市議会定例会が行われました。

令和4年度松浦市一般会計当初予算は177億3,900万円（前年度当初予算比2.8%増）です。



まつうら市議会だよりは再生紙を使用しています。

令和4年 3月定例会

令和4年3月定例会を、3月4日(金)から3月18日(金)までの15日間で開きました。

今回の定例会では、松浦市個人情報保護条例及び松浦市特定個人情報保護条例および松浦市国民健康保険条例の一部改正など条例12件、令和3年度各会計補正予算14件、令和4年度各会計当初予算15件、その他の議案3件の合計44議案が上程され、いずれも原案のとおり可決いたしました。

最終日には、その他の議案1件、同意案2件、諮問1件および議員提出議案2件が上程され、原案のとおり同意、了承および可決いたしました。また、2つの特別委員会を設置いたしました。

(※議案等の審議結果については、12ページから掲載)

会期日程

3月

4日(金)

本会議

▽会期の決定

▽議長の報告

▽市長の施政方針

▽議案の上程・説明・審議・

主管委員会付託

5日(土)～6日(日)

休会

7日(月)～10日(木)

本会議

▽一般質問

11日(金)

委員会

12日(土)・13日(日)

休会

14日(月)～16日(水)

委員会

17日(木)

休会

18日(金)

本会議

▽主管委員会付託案件の審査

報告・採決

▽議案の追加上程・説明・審議

▽特別委員会の設置・付託

▽議員提出議案の上程・説明・審議

明・審議

議会は

インターネット中継でも

ご覧いただけます。



次の定例市議会は

6月です。

松浦市公式ホームページを通じて生放送しますので、ご自宅のパソコン、スマートフォンなどで視聴が可能です。

また、編集が終わりましたら、録画映像の配信も行います。

松浦市公式ホームページアドレス

<https://www.city-matsuura.jp/>

お問い合わせは

議会事務局へどうぞ

Tel(0656)72-1111

一般質問

一般質問は、市政全般にわたる議員が執行者の考えを質すものです。本市議会では、議会運営上1人当たりの質問時間は、60分以内(答弁と関連質問を含む)という取り決めになっています。

今定例会では、3月7日から10日までの4日間で14人が質問を行いました。

市議会だよりは、紙面の都合により質問項目のうち2項目以内で要点を簡略にまとめて掲載しています。(登壇順)

詳しくは、松浦市公式ホームページで公開する会議録または次の場所に備えている会議録をご覧ください。

- 市役所議会事務局
- 市役所各支所・出張所
- 市立図書館
- 市立公民館

一般質問

徳田
議員

○公共交通網の整備について

質 旧松浦市の乗り合いバスは平成14年度から、鷹島は平成21年度の架橋後乗り合いタクシーが運行されている。計画では、令和5年度に福島地域でデマンド交通を導入しますとのこと。西肥バスや地元業者等への説明検討スケジュールを伺いたい。

地域経済活性化課長 西肥自動車株式会社では福島循環線を含めた路線の見直しなどの取り組みが行われています。そのためデマンド型乗り合いタクシーの導入についても西肥自動車株式会社と足並みをそろえて取り組み、協議を行っています。また地元事業者などへの説明などのスケジュールは、令和4年度の早い段階で事業者を選定し、令和5年度中の事業実施に向けて具体的な協議を進めていきます。

質 業者選定の予定はどうなりますか。

地域経済活性化課長 令和3年度中に計画を策定し、庁内の協議も整えて、方針が決定次第、具体的な協議に入りたいと考えています。

質 伊万里市や唐津市までつなぐ公共交通網整備ができませんか。

地域経済活性化課長 乗り合いバスについては、国の補助金を受ける関係から、都市間交通との路線バスと連携することが要件になっており、直接伊万里まで乗り合いバスを運行させるとなると、補助金の関係もあり、さまざまな協議が必要になってきます。

○わくわくお出かけ支援事業について

質 大変良い事業だと思うが、施設利用券と外出支援券の利用実績はどうなっていますか。

長寿介護課長 施設利用券申請者数は3524人、交付者における利用率は24・93%。外出支援券申請者数は4460人、交付者における利用率は73・65%（令和2年度）です。

質 施設利用券を外出支援券に活用できませんか。また、一本化できませんか。

長寿介護課長 まずは高齢者の皆さんや関係団体の意見を踏まえながら本事業のあり方について改めて検討していきたいと考えています。

質 松浦市福島町観光宿泊施設の施設利用券として利用できませんか。

長寿介護課長 現在、施設利用券の温泉利用については、2カ所利用がされています。旧つばき荘については今後、見直し後に継続して使えるようにするのであれば、これから相談をしていきたいと思っています。

一般質問

志水
議員

○福島大橋の現状と今後の見通しについて

質 福島大橋が万一通行止めとなった場合に想定される影響をどのように捉えているのか。

防災課長 通勤、通学、通院、買い物など、経済活動において非常に広範囲に及ぶと考えられます。

質 福島大橋が一時的であっても、通行止めとなった場合の対応方針を伺いたい。

防災課長 通行止めに至った原因や経緯などにより対応も変わってくるため、具体的な対応策に言及することは難しいですが、近隣における直近の事例として、平戸市において大橋が通行止めになった際の対応としてチャーター船が運航されており、同様の対応が必要になるかと考えられます。国、県および関係防災機関と連携して、住民の皆さまへの影響を最小限にとどめるよう迅速に対応していきます。

○空き家の現状と対策について

質 危険家屋を解消するための取り組みの実績と、政策を進める上での主な課題について。

都市計画課長 松浦市老朽危険家屋除却支援事業により、老朽化した危険な空き家住宅の除却費用の一部を助成しており、平成27年度から令和3年度までに70件の老朽危険家屋が除却されています。また、令和2年度には、行政代執行による1件の空き家の除却を行っています。

空き家対策における課題としては、空き家の所有者が市外在住で管理に支障を来している、経済的な理由により除却・改修などの対応ができない、未登記家屋で所有者が確知できない物件や相続放棄などによる所有者不在の物件があるなどが考えられます。

質 移住支援員の配置による具体的な成果および今後の目標について。

政策企画課長 令和3年度の移住相談件数が、2月末時点において前年度より7件多い34件となっています。また、年度末までに9世帯27人が本市へ移住される見込みとなっています。また、令和3年度には、産品戦略「松浦の極み」の一つであるメロンについて、後継者問題を解決するため、地域おこし協力隊を活用したモデルケースのプランニングを行いました。

今後の目標は、松浦の魅力に関する情報発信の強化、また、きめ細かい移住相談対応を行うことで、さらなる移住者の増につなげていきたいと考えています。

一般質問

和田
議員

○産業の振興に係る現状と課題、今後の具体策について

質 地元企業の事業拡大、あるいは工場の建て替えなどの支援に特化した施策を重点プロジェクトに加える必要があると考えますが、市長の考えをお聞かせください。

市長 地場企業の支援としましては、企業が設備投資を行われる際に支援する地場企業支援特別奨励補助金や先端設備導入計画認定による税制支援、これらの取り組みを行っています。さらには地域経済を活性化させ雇用拡大につなげるためにも、規模拡大や新たなチャレンジに取り組み地場企業への支援は必要であると考えており、議員ご指摘の地場企業の事業拡大や工場の建て替えなどへの支援については、現行制度の拡充など、今後検討が必要になってくると考えています。

地場企業の成長を後押しするための具体的な支援については、松浦市産業振興ビジョンにおける位置付けも含めて、ビジョンの見直しを行う中小企業振興会議などにおいて協議を行っていききたいと考えています。

○建設業の振興に係る現状と課題、今後の方針について

質 地元の建設業は、松浦市が松浦市建設業協同組合と災害発生時における支援活動（社会貢献）に関する協定書、これを取り交わしているように、災害時に市が行う災害対応に對し、組織的な支援活動を実施していただける貴重な戦力です。このような建設業の特殊性を考慮した上で、今こそ徹底した市内業者の保護施策が必要と考えますが、市長の見解をお聞かせください。

市長 建設業はインフラ整備を支えていただく不可欠な存在であり、防災、減災、老朽化対策など、地域の守り手としても重要な役割を担っていると考えています。

建設業における現状から取り組みべき課題に対して、担い手3法の一体改正の趣旨に基づく国や県の取り組みに準じて、市においても取り組みを加速していききたいと考えています。また、長崎県や県内自治体の入札制度の在り方について情報収集を行い、市内業者の存続、育成に資する有効な手段について、さらなる検討を行っていききたいと考えています。加えて、産業振興の観点においては、建設業も他の産業と同等であると考えていますので、産業振興ビジョンに掲げる各種推進施策を実施し、建設業の振興を図っていききたいと考えています。

一般質問

吉岡
議員

○ワクチン接種について

質 高齢者の3回目接種状況の進み具合はどうか。

健康ほけん課長 65才以上の方の接種状況は、2回目接種までで93%。3回目接種が57・5%という状況です。

質 重症者になりやすい透析患者さんや呼吸器疾患の患者さんには年齢に関係なく接種券を優先的に送付されているのか。

健康ほけん課長 1回目接種のときに優先的に接種券を送付して、接種していただいています。3回目の接種券は既に発送しています。

質 2年程、外出を控えて感染対策に協力いただいている市民の皆さまに市長よりメッセージをいただければと思います。

市長 一日も早く新型コロナウイルスを克服して、安全・安心な市民生活を取り戻したいと思っていますので、皆さん一緒にここを乗り越えるために、まずはワクチンを接種して感染拡大を防止していく、そして基本的な感染防止対策を講じていただくようお願いしたいと思っています。

○不登校生徒の対策と取り組みについて
質 現在、市内の不登校の生徒はど

れくらいいるのか。

学校教育課長 不登校の要件である30日以上欠席の児童生徒数は、1月末現在で市内小中学校合計で32名です。

質 不登校生徒に対して、学校では現在どのような対応をされているのか。

学校教育課長 未然防止対策として、学校では1カ月に1回の生活アンケートや学期に1回の教育相談を行い、児童生徒の悩みや心の状態について定期的な把握に努めています。市教育委員会では、スクールカウンセラー4名、スクールソーシャルワーカー1名を市内各中学校に配置し、悩みや不安を抱える児童生徒や保護者からの教育相談に対して、専門的な見地からの指導や助言が受けられるような体制を整えています。学校では、児童生徒が抱えている要因の把握に努め、一人一人に応じたきめ細やかな支援を行うとともに、保護者の不安にも寄り添いながら適切な支援に努めています。

質 GIGAスクール構想で一人一台タブレットを貸与しているので、自宅でオンライン授業は行えないのか。
学校教育課長 配信する学校側の体制や教職員の研究がまだ始まったばかりで、受け取る側の児童生徒の操作技術も少しずつ慣れてきた段階です。今後さらに研究を積み重ねて、より適切で、その子に合った有効な活用につなげていききたいと考えています。

一般質問



金井田
議員

○原発避難道路（佐賀県道筒井万賀里川線）に関する佐賀県と九州電力とのこれまでの協議内容と進捗状況について

質 原発避難道路である佐賀県道筒井万賀里川線に関する佐賀県および九州電力とのこれまでの協議内容と進捗状況、改良工事に係る進捗状況について回答を求めます。

防災課長 佐賀県と九州電力とは直接協議を行っていませんが、国および長崎県へ道路改良の要望活動を行ってきたところです。その結果、佐賀県において令和4年度中に電光情報板などの設置工事を進めていくと聞いています。

質 私は、佐賀県唐津市肥前町高串から福島町鯛ノ鼻へ大橋を架け、新たな避難道路を建設してはどうかと考えております。新しい避難道路として大橋を建設することについての市長の思いをお聞きたいです。

市長 避難道路として道路を整備することはしないというのが佐賀県の考えです。そのような中で橋を新しく架けるのは現実的に非常に難しいと考えています。国の責任において改良していただくことを強く求めていきたいと思っています。

○松浦党の里ほんなもん体験のコロナ禍における本市の対応について

質 市内児童生徒を対象に、ほんなもん体験を取り入れていければと思います。質問します。コロナ禍の中で、本市が取り組んだ令和3年度の体験の誘客数について回答を求めます。

地域経済活性化課長 令和2年には9137人、令和3年には1万2234人の民泊受入れを断念されています。令和3年度には、県内の小中学生を対象として、県内体験型旅行利用促進事業を実施しました。

質 松浦党の里ほんなもん体験を運営している交流公社は受け入れがでさず大変厳しい状況と思いますが、コロナ禍の現在、どのような収入源があり、どのような支援が国などからなされているのか回答を求めます。

地域経済活性化課長 本市による支援に加え、国の雇用調整助成金や一時支援金、月次支援金のほか、長崎県観光地受入態勢ステップアップ事業といった国や県の制度を最大限活用するなどコロナ収束後の受け入れ再開に備えられている状況です。

質 コロナ収束後、すぐにでも活動できる準備として、市の考えと対応について回答を求めます。

地域経済活性化課長 担い手やスタッフの確保など受皿体制の維持や運営資金の確保につながる取り組みを公社と共に協議しているところです。

一般質問



嶋田
議員

○松浦市下水道事業の見直しについて

質 下水道事業の市内の中心部が終わり、今福、御厨、星鹿へ今の計画を進めても、どちらも人家が少ない。国道を掘り進むことになるかと思う。一度止める考えはないのか伺う。

上下水道課長 現在第4期の計画を進めています。第5期の計画が令和8年度からになりますので、令和7年度末まで、延伸できる場所、それに伴って受益者の方が利用できる場所は、予算などを協議しながら進めていきたいと考えています。

質 今の計画を進めても10年15年かかる。人口減少、高齢化などを考え、アンケートを取り、どのようなニーズがあるかを踏まえ計画してはどうか伺う。

上下水道課長 令和5年度あたりに関係する今福、御厨、星鹿の市民の方へ意向調査を行おうと思います。それに伴って今後の収支バランスが見定められないということになれば大きな方向転換をする必要もあると考えています。

質 一戸の家の水回り、お風呂、炊事場、洗面所など、配管工事および接続料はどのくらいかかるか伺う。

上下水道課長 下水道につながる接続手数料は、引いた1年目は10万円。

3年目以降は17万円です。工事費用は、くみ取りをしている家庭が下水道へ接続する場合、トイレの改修や配管工事で平均87万円。浄化槽から下水道へ接続工事をした場合、平均27万円程かかると試算しています。

○浄化槽設置基準について

質 松浦市の浄化槽に関する補助事業の概要について伺う。

市民生活課長 浄化槽設置整備事業は、公共下水道処理区域および福島・鷹島の各漁業集落排水施設区域外で設置される合併浄化槽の工事に對して補助金を交付するもので、補助額は5人槽で33万2千円、6、7人槽で41万4千円、8人槽以上で54万8千円です。また、し尿のみを処理する単独浄化槽から合併処理浄化槽への転換に係る宅内配管工事費も補助対象としており、前述の補助金に加えて上限30万円を交付しています。

質 中山間地域や下水道範囲外の人には環境的にも恵まれていないと思う。また、家を改築、改装して浄化槽設置し生活環境保全に対する補助事業について伺う。

市民生活課長 現行制度に上乗せして補助することは、普及促進に有効であると考えていますが、国、県の補助額を超える上乗せ補助は、全額市の負担となること、これまで環境省の基準額で交付してきた皆さまとの公平性が保てないため、現時点では難しいと考えています。

一般質問

大橋
議員

○2025年問題に向けての取り組み計画について

質 松浦市内において、介護人材の確保が非常に困難な状況にあると思います。介護人材の不足により、ここ数年の間に介護事業所、介護施設が閉鎖に追い込まれた事例、また、介護施設において、空きベッドはあるけれども、スタッフの不足により、そのベッドを利用することができないといったような状況があるようであれば、その現状を教えてください。

長寿介護課長 近年、介護人材不足についてはかなり深刻な状況です。ここ2年間で廃止もしくは休止状態となっている事業所は、訪問介護が4事業所、通所介護、グループホーム、居宅介護支援事業所がそれぞれ2事業所ずつです。一部入所施設においては、人材不足から1ユニット、9床が休止状態となっています。

質 2030年から2040年の間に1750人の労働人口が減少するという中で、果たして今の介護施設の現状が存続維持できているのか、どのように予想されているのか教えてください。

長寿介護課長 仮に何も対策をしなかった場合、介護人材不足による事業所の閉鎖や利用できない空きベッド数はますます増加していく恐れがあると考えています。

○安心して子育てができる環境を目指す施策について

質 松浦市内において実際に子育てしている家庭における出生率というのが分かれば教えてください。

子育て・こども課長 高校生等までの子育て世帯は1607世帯で、1世帯当たりの子どもの人数は平均で2.01人です。

質 友田市長が民間事業所に対しては子育てサポート企業としての国の認定制度、くるみん認定の推奨をすると答弁されております。松浦市内において、その認定を受けている企業がありましたら教えてください。

子育て・こども課長 平成27年に住商エアバッグ・システムズ株式会社、平成30年に株式会社エミネントスラックスの2社です。

質 長崎県こども未来課の施策、ながさき結婚・子育て応援宣言に関し、この応援宣言をしている松浦市内の企業、団体があれば教えてください。

政策企画課長 市役所の他、桃李株式会社、上志佐郵便局、調川郵便局、星鹿郵便局、福島郵便局、鷹島郵便局、松浦郵便局、今福郵便局、御厨郵便局です。

一般質問

武辺
議員

○第2期松浦市教育振興基本計画の進捗管理状況について

質 松浦市では、令和4年度より小中学校の長期休暇および学期の変更が行われます。その内容と変更に至った経緯をお知らせください。

学校教育課長 夏休みの短縮期間は8月25日から31日までの7日間とし、4月5日までとされていた春休みは6日までとなります。また、1学期の終わりが8月31日から24日に、2学期の始まりが9月1日から8月25日になります。変更に至った経緯は、児童生徒にとっても新たな学びが増えてきて十分な学習時間の確保が必要であることなどの課題解決のため変更することとしたものです。

質 変更によるメリットとは何ですか。

学校教育課長 ゆとりある教育課程を編成することで、児童生徒に楽しく、安全・安心な学校生活をもたらすことが期待できると考えています。

質 効果などの検証をどういった形で行われるのかお尋ねします。

学校教育課長 校長と意見交換をし、検証していきたいと考えています。

質 御厨中学校における合併浄化槽からの悪臭に対する対策などについてお尋ねします。

教育総務課長 令和元年8月に、臭突を2階のベランダ付近まで新設し、その後、屋上まで延長する対策を行いました。改善する方法が他にないか、検討したいと考えています。

質 給食時間は、感染症対策として前を向いたまま静かに食べる「黙食」を徹底されています。前を向いて黙々と食べるだけの時間が少しでも楽しく過ごせるよう、各教室に設置してある大型モニターを活用する考えはありますか。

学校教育課長 地場産業や地元の食材に興味、関心を持てるような取り組みができないか、研究を重ねていきたいと思っています。

質 松浦市公共施設等総合管理計画（令和3年3月改定）の個別施設計画によると『御厨公民館は目標使用年数が今後5年程度であり、移転建て替え計画を進める』となっています。市長の考えをお聞かせください。

市長 松浦港（御厨地区）に御厨公民館を移転することは一定合意形成できているので、今後のスケジュールを考えていく必要があると考えています。

質 第2期計画の進捗状況の評価と松浦の子どもたちに対する教育長の思いをお聞かせください。

教育長 目標を達成できたものの、現在進行中のものがあります。今後も進捗管理を丁寧に行い、「教育のまち 松浦」を目指していきます。

一般質問

中塚
議員

○選挙期間中における市民の方々の不満と要望について

質 令和3年度青島地区要望について

政策企画課長 ○要望箇所の側溝の

カーブの側壁のかさ上げ、側溝の補修：長崎県が工事発注、本年度末の完成予定。○学校横の道路拡張残りと防護柵の設置：路肩注意ポールを設置予定。○学校西側のガードレールの取り換え：本年度末までに工事完了予定。○漁港給油施設前の浮桟橋の設置：令和5年度に設置完了予定。○チャーター船：引き続き検討。○御厨棧橋外灯設置と御厨中防波堤の標識外灯取り換え：長崎県が太陽電池発光体を設置。○旧漁協漁具倉庫跡地への防火水槽の設置：消防防災施設整備費補助事業交付決定後、漁具干場付近に設置予定です。

質 市道牛切線上高野公民館前のアスファルト化について

建設課長 令和4年度に下水道管渠を整備した区間の舗装復旧を行う予定です。

質 市道前浜北平線の通学路としての安全対策について

学校教育課長 危険性について、改めて児童生徒への安全指導を行い、加えて安全対策の協議を進めたいと

考えています。

質 途中までしか舗装されていない市道江口野山線の今後の計画について

建設課長 現時点において新たな改良計画はありませんが、沿道山林の斜面土砂の流出なども見られます。

この斜面は民有地のため、現時点での対応は困難ですが、斜面の状況を把握しながら、注意喚起や災害復旧事業の活用などができないか検討したいと考えています。

○松浦市民を犠牲にした薬剤高額購入の福島診療所問題について

質 これまでの一般質問においての質疑応答の概略について

副市長 令和元年6月議会で、当時のジェネリック医薬品の購入方法などの質問を受け、この随意契約は問題なかったと答弁をしています。

同年12月議会で、競争入札、あるいは競争見積りができる状況にあったと、私の答弁を訂正しました。その後、第三者機関による調査を求める質問には、調査の必要性はないと答弁しています。さらに、松浦市に損失を与えたとの質問に対しても、入札を行っていたらという仮定の話となるので、損失額を算出することも難しいという答弁をしています。

質 薬剤購入時の契約において随意契約は適切であるとの答弁を不適切と訂正しているが、いかがか。

副市長 調査が十分でなかった部分もあり、この議場の場で答弁を変えたわけですので謝罪をしました。

一般質問

神田
議員

○ともだじョン2022について

質 「教育のまち 松浦」を築いていく具体的施策についてお伺いしたい。

教育長 児童生徒の確かな学力の育成、コミュニティ・スクール制度の拡大、ふるさと教育の充実です。

質 松浦の子どもたちには松浦を出ても、ふるさと松浦をいつまでも思う心を持った人間、松浦を自慢できる人間に育ってほしいと思っているが、このことについてどのように考えられているか。

市長 本市の豊かな自然、歴史や伝統文化、産業を生かしたふるさと教育を充実させて、松浦市に貢献できる、心豊かでたくましい子どもへの育成に努めていきたいと考えています。

○前期の質問事項の進捗状況について

質 鷹島小学校跡地活用について、昨年6月開催された地域版未来会議では、どのような意見が出たのかお尋ねしたい。

政策企画課長 参加者には鷹島の資源として、産業や既存施設、小学校の跡地の活用を含めたところで話し合いをしてもらいました。モンゴル村を活用したオートキャンプ場やワーケーション施設の整備、元寇を生

かした研究所、サテライトキャンパスの誘致といった意見に加え、若者や子育て世帯へ小学校跡地を住宅用地として分譲してはどうかという案も挙げられました。

質 地域版未来会議の意見を踏まえ、今後どのように判断をされるのか、お伺いしたい。

市長 鷹島地域への移住相談においても、住宅の確保が大きな課題となつていくことから、子育て世帯など、若い世代を対象として旧鷹島小学校跡地を住宅用地として分譲することについて、ニーズ調査などによる実現可能性を含め、今後検討していきたいと考えています。

質 伊万里湾赤潮対策に関し、佐賀県側も加えた会議方式が開催できないか長崎県へ要望を伝えるとのことでしたが、この件についてお尋ねしたい。

水産課長 現在、県に相談しており、両県主催の赤潮学習会などを開催し、両県の漁業者で意見交換ができないか検討しているところです。

質 繁殖牛経営農家の所得向上について、市単独による施策を打ち出したかどうか伺ったが、その後どのような施策を考えているのかお伺いしたい。

市長 さまざまな事業と併せて、何が効果的な事業かを農協や農家の皆さん、若手の皆さんの思いなども十分聞きながら検証を行いたいと考えています。

一般質問

川下
議員

○障がい者等、困難な方々に対する避難所のあり方について

質 障害のある方が安心して避難できる環境づくりは大切です。一昨年の台風9号、10号の時は自宅も避難所も難しく車中に避難された方もいるという。以下質問します。

配慮の必要な方が避難する場所としてどのようなものがあるか。

福祉事務所長 福祉避難所がありませんが、施設の数が少なく、コロナ禍で受け入れられる数も限られているため、公設避難所内にも要配慮者を優先した福祉避難スペースを確保しています。

質 避難が必要な際の障がい者の避難状況についてはどのように把握されていますか。

福祉事務所長 避難時に介助などが必要となられる要支援者が本市に約1500人おられます。公設避難所へ避難された方は確認しています。また、それ以外の避難場所や車に避難された場合など、全ての方の避難状況の把握は困難です。そのため、同意をいただいた1278人について名簿を作成し、関係機関に配付して、平時から見守りなどをお願いしています。

質 名簿への記載同意がなく公表できない方がフォロワーを受けるためにはどうしたら良いか。

福祉事務所長 それぞれの障害特性を考慮した避難場所の確保など、災害時の対応は大きな課題でもあります。まずはご相談いただくことで、その方のような配慮が必要であるか把握することができます。

質 どこに相談をしたらいいか。そのようなことも含め情報をどのように告知するか。

福祉事務所長 福祉事務所や、ご利用の相談支援事業所に相談いただければと思います。告知については、相談支援員など、障がい者に関わる皆さんに聞き取りをお願いしていきたいと思っています。

質 障がい者専用の避難所が必要との声があるが市はどのように考えるか。

市長 ご家族の不安を解消できるように今後も関係機関と協力して、地域の人による支援が困難で医療機関などでの専門的ケアが必要となる要配慮者については、優先的に個別避難計画の策定を進め、支援体制の構築に努めていきます。また、障がい者専用の避難所については、施設だけを造ればそういった方々の避難に対応できるのかという課題もありますので、十分調査した上で研究していきたいかなければならないと考えています。

一般質問

武部
議員

○松浦党梶谷城跡や鷹島神崎遺跡、モンゴル村の歴史を活用した地域振興について

質 梶谷城景観整備のため、以前の定例会での約束である木の伐採を早急にすべきと思うが。

市長 令和4年度から樹木の伐採に取り組む計画であり、今回、議会に予算を上程しているところです。

質 元寇において、日本を救った松浦党の歴史的背景を振り返り、梶谷城に対する市としての取り組みを促したいと思うが、見解を。

市長 松浦党、鎌倉時代に活躍した我々の祖先の存在というものをしっかりと磨き上げていくということが大切であると思っていますので、そういったストーリーを構築する上で、この梶谷城跡の活用策についても検討していきたいと考えています。

質 鷹島神崎遺跡に関心が高まっているうちに、鷹島に来て歴史に触れ、体験をし、鷹島のグルメに触れ、モンゴル村の観光としてグランピングの活用こそが地域振興策となると思うが、見解を。

市長 キャンプのモデル事業なども実施し、モニターキャンプにおいて貴重な意見などもいただいています。

す。そういった意見を集約した上で、これからモンゴル村の活用に興味がある民間の皆さまに情報を提供しながら、民間での活用を促していきたいと考えています。

○障害者、医療的ケア児等とその家族の地域生活支援について

質 医療的ケア児を支援できる環境が整備されていない松浦市ですが、医療的ケア児とその家族に対する支援策について。

福祉事務所長 障害福祉サービスとして、在宅重症心身障害児者短期入所支援事業、いわゆるレスパイト事業と、短期入所、ショートステイがあります。また、在宅の障害児へ日中における活動の場を提供し、日常的に介護している家族などの一時的な休息のための支援を行う日中一時支援事業があります。児童発達支援や放課後等デイサービスなどの障害児福祉サービスを利用していただくことができます。

なお、県北保健所では、保健、医療、福祉、教育などの関係機関と連携体制整備を推進されております。医療的ケア児それぞれの障害特性を考慮した避難場所の確保など、災害時の対応は大きな課題ですので、障害のある方およびその家族の不安を解消できるよう、今後も関係機関と協力して個別避難計画策定を進め、支援体制の構築に努めます。

一般質問



宮本 議員

○松浦市再生可能エネルギー推進事業について

質 市が推進している「松浦市再生可能エネルギー導入推進計画」について、地元の理解が得られない場合、市長はどういう決意をもってやられるのですか。

市長 再生可能エネルギー導入推進事業計画に定める風力発電事業については、松浦市の場合、地域共存型風力発電事業という位置付けで計画段階から進めてきています。この計画を作る委員会の中で、風力発電に対して、発電機から800メートルを超えると、いろいろな苦情が少なくなるという知見を示していただいたので、風力発電施設から800メートル範囲内に民家があるようなところは適地から外すというような検討を行い、ゾーニングを行っています。事業の候補地関係者には、そのことを十分説明し、ご理解をいただく取り組みを行わなければならないと考えています。そういったことをしっかりとやっていくことが必要であり、その上

で、どうしてもご理解いただけないようであれば、この計画の趣旨に沿って考えれば、共存型が実現できないと思うところです。

○法知岳の風力発電事業について

質 市長は、池成地区自治会が法知岳に立地を要請している風力発電については実行すべきと考えているのか、地元の理解が得られなければ実行しないというのか、どのような考え方かお尋ねします。

市長 民間事業者が法知岳で計画している風力発電の件については、松浦市が民間事業者の事業そのものに可否を判断する立場にはありません。ただ、松浦市の土地を貸してほしいとの申し入れがあっており、民間事業者が法知岳で計画している風力発電事業について、地域や関係者の理解が得られれば、その土地は貸すことができると考えています。

このほかに、「ふるさと納税推進の重要性と寄付額増大対策について」「鷹島海底遺跡関連事業費について」「第二水産加工団地の完成と調川町の「町づくり」について」「伊万里湾の赤潮問題について」質問しています。

一般質問



立 議員

○市内商店街の購買力意識向上啓発対策について

質 市内商店街での購買力向上を図るには、消費者の私たちが市内にあるものはできる限り市内で買う。安いからといって市外の量販店で買っても税金は松浦市には入らない。小規模自治体の松浦市であるがゆえに市内商店街での売り上げの一部が税金となり多くの市民に還元されていない。わが町の商店、居酒屋は自分たちで支えよう。シャッター通りにはしない意識付けを私たちが強く持つことが大事と思う。市も経営者と共通認識を深め活気ある町を願うが、市の対応は。

地域経済活性化課長 市内商店街の維持、存続のためには、松浦で買えるものは松浦で買ってもらおうような意識啓発活動は重要であると考えています。また、市民の皆さまが松浦で買い物をしたいと思ってもらえるような魅力ある商店街づくりもこれまでどおり取り組んでいく必要があると考えています。市としても、市内商店街の維持、存続、そして活性化を図るためにも魅力ある商店街づくりの施策や支援と併せ、自分たちの商店街は自分たちで守るという意識付けの観点も取り込みながら取り組

んでいきます。

○未来永劫までも最良の住環境が持続出来る対策について

質 住環境は生きていく上において最も重要である。未来永劫最良の住環境で持続的に続いていくべき地域が今、風力発電建設で最悪の環境に押し退け、谷底に突き落とされそうになっている。建設地真下には保育所、小学校や民家が点在し、7団体はもちろん多方面から多くの絶対反対の声が寄せられている。建設推進者に聞きたい。人様の近くには建設してよいが、俺の近くには駄目とは言わないですよ。水俣病のような悲惨な公害病を発症させてはならない。穏やかな山里を構築する。市の判断を伺う。

地域経済活性化課長 企業を誘致する際には、雇用の問題や事業の継続性などの側面だけではなく、総合的に判断することが必要であると考えています。さまざまな事業が営まれる際にも、その地域に住む方々の住環境に配慮していただく必要があります。そのためには地域と情報共有し、理解を深めながら進めていただくことが大事だと考えています。

市長 法知岳で進められている計画については、地域との信頼関係を構築していただくように事業を推進している事業者にお願いをしたいと考えています。丁寧に説明をして、話し合いながら、ご理解いただけるように努めていかなければならないと考えています。

常任委員会の審査概要

総務委員会

【議案】令和3年度松浦市一般会計
補正予算（第17号）（関係分）

（歳入） 地方交付税が2億1200万円の増、繰入金が1億7400万円の減となっています。

（歳出） 総務費が2億7800万円、消防費が1億300万円、災害復旧費が2億6400万円の減となっています。

【議案】令和4年度松浦市一般会計
予算（関係分）

（歳入） 主な構成としては、市税が44億9300万円、地方交付税が46億円、国庫支出金が27億7400万円、県支出金が14億7800万円、寄附金が11億円計上されています。
（歳出） ふるさとづくり寄附金お礼事業委託料6億1800万円、ふるさとづくり基金積立金4億7300万円、子育て支援基金積立金1億6500万円などが計上されました。

【議案】松浦市国民健康保険条例の一部改正について

地方税法等の一部改正及び国民健康保険税の税率・税額を改定することに伴い、本条例の一部を改正するものであり、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

【議案】松浦市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について

消防団員の報酬等の基準の策定等についての発出に伴い、本条例の一部を改正するものであり、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

【議案】松浦市白浜五地区地域振興基金条例の廃止について

松浦市白浜五地区地域振興基金の残額が無くなったことに伴い、本条例を廃止するものであり、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

【議案】松浦市行政財産使用料条例の一部改正について

行政財産の目的外使用に関する事務の整理に伴い、本条例の一部を改正するものであり、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

文教厚生委員会

【議案】令和3年度松浦市一般会計
補正予算（第17号）（関係分）

今福小学校校舎大規模改修事業に1億5545万円計上されました。

【議案】令和4年度松浦市一般会計
予算（関係分）

移動図書館車購入費に2102万円、鷹島海底遺跡関連で木製いかり引き揚げ事業に1652万円それぞれ計上されました。なお、引き揚げは10月下旬の予定です。

また、福島町における通学支援のためのスクールバス2台購入として1638万円計上されました。

産業経済委員会

【議案】令和4年度松浦市一般会計
予算（関係分）

松浦市農産物ブランド強化対策事業として1261万1千円が計上されました。後継者の確保が課題となっている松浦メロンについて、地域おこし協力隊を雇用し、遊休農地を活用した農業研修などを行い、雇用期間終了後は松浦市でメロン農家と

して独立、定住してもらうことにより、産地の維持および定住人口の増加につなげるための予算計上であり、妥当と認めました。

福島オルレ大会開催事業として421万4千円が計上されました。オルレコースの認定とオープンに向けてコース整備を行い、認定後に実施される予定である「福島オルレ大会」への予算計上であり、妥当と認めました。

松浦市事業復活支援金として3322万5千円が計上されました。新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者で、国の事業復活支援金の対象とならない事業者に市独自の支援金を給付するための予算計上であり、妥当と認めました。



特別委員会の構成

令和4年3月定例会の最終日に2つの特別委員会を設置しました。各委員会の構成委員は左記のとおりです。

鷹島海底遺跡 保存活用 特別委員会	定数 8人	委員長	宮本 啓史			
		副委員長	武部 周清			
		委員	吉岡 健次	金井田秀規	和田 大介	
		川下 高広	椎山 賢治	徳田 詳吾		
		所管事項	鷹島海底遺跡の保存活用に関すること			
西九州自動車 道整備促進 特別委員会	定数 7人	委員長	神田 稔			
		副委員長	志水 周			
		委員	大橋 尚生	武辺 鈴枝	中塚 祐介	
		崎田 廣美	鈴立 靖幸			
		所管事項	西九州自動車道の整備促進に関すること			

2月臨時会

2月15日に臨時会を開催し、議案人事と併せて、議案3件および同意案8件の審議を行いました。審議の結果は、次のとおりです。

●専決処分の承認について

〔令和3年度松浦市一般会計補正予算（第13号）〕

・・・可決

〔令和3年度松浦市一般会計補正予算（第14号）〕

・・・可決

〔令和3年度松浦市一般会計補正予算（第15号）〕

・・・可決

常任委員会、特別委員会以外にも、市議会議員として付属機関の委員などとしても活動します。その名称、委員等は次のとおりです。

○北松北部環境組合議会議員

武部周清
川下高広
崎田廣美
椎山賢治
谷口一星

○長崎県後期高齢者医療広域連合議会議員

谷口一星

○監査委員

鈴立靖幸

○職員懲戒審査委員会委員

和田大介
中塚祐介

○林業振興協議会委員

大橋尚生
神田 稔

○国民健康保険運営協議会委員

徳田詳吾
椎山賢治

○都市計画審議会委員

吉岡健次
金井田秀規
武部周清
武辺鈴枝

○民生委員推薦会委員

志水 周
金井田秀規
和田大介
中塚祐介

○松浦魚市場運営委員会委員

吉岡健次
徳田詳吾

○介護保険事業計画策定委員会委員
（兼 松浦市地域包括支援センター
運営協議会委員）

宮本啓史
大橋尚生

○長崎原子力安全連絡会

谷口一星

○長崎県更生保護協会平戸・松浦支部評議員

川下高広

○伊万里湾環境保全対策協議会委員

志水 周

○社団法人松浦地区畜産振興会理事

崎田廣美

○志佐川内水面振興協議会委員

谷口一星

※常任委員会、議会運営委員会の構成については市報（3月号）でお知らせしましたので掲載していません。

議会日誌

12月

24日◇北松北部環境組合議会臨時会（平戸市）

1月

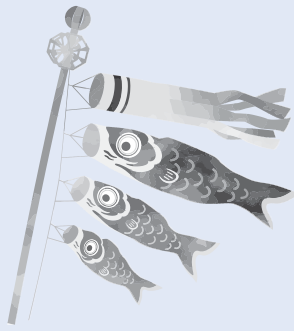
25日◇九州市議会議長会理事会（書面会議）

2月

2日◇各派代表者協議会

7日◇議員協議会（第1回）

9日◇長崎県離島振興市町村議会議長会総会（書面会議）



- 10日◇議員協議会（第2回）
◇全国高速自動車道市議会協議会定期総会（書面会議）
- 15日◇市議会臨時会（初議会）
- 16日◇長崎県後期高齢者医療広域連合議会定例会（長崎市）
- 17日◇各派代表者会
- 21日◇北松北部環境組合議会定例会（平戸市）
- 25日◇議会運営委員会
- 3月
4日～18日
◇3月市議会定例会
- 4月
7日～8日
◇長崎県市議会議長会定期総会（南島原市）
- 13日◇総務委員会
- 18日◇市議会だより編集委員会
- 26日～27日
◇九州市議会議長会理事會・総会（書面会議）

議案等の審議結果

条 例	○松浦市個人情報保護条例及び松浦市特定個人情報保護条例の一部改正について	可決（全員）
	○松浦市国民健康保険税条例の一部改正について	可決（全員）
	○松浦市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について	可決（全員）
	○松浦市市長、副市長及び教育長の給与に関する条例の一部改正について	可決（全員）
	○松浦市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決（全員）
	○松浦市会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部改正について	可決（全員）
	○松浦市白浜五地区地域振興基金条例の廃止について	可決（全員）
	○松浦市行政財産使用料条例の一部改正について	可決（全員）
	◇松浦市港湾施設条例の一部改正について	可決（全員）
	○松浦市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	可決（全員）
	◇松浦市福島町観光宿泊施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決（多数）
	◇松浦市建築関係手数料条例の一部改正について	可決（全員）
予 算	◎令和3年度松浦市一般会計補正予算（第17号）	可決（全員）
	□令和3年度松浦市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決（全員）
	□令和3年度松浦市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決（全員）
	□令和3年度松浦市青島診療所事業特別会計補正予算（第2号）	可決（全員）
	□令和3年度松浦市福島診療所事業特別会計補正予算（第3号）	可決（全員）
	□令和3年度松浦市鷹島診療所事業特別会計補正予算（第2号）	可決（全員）

予 算	◇令和3年度松浦市鉦害復旧灌漑用水施設維持管理事業特別会計補正予算(第1号)	可決 (全員)
	□令和3年度松浦市介護保険特別会計補正予算 (第3号)	可決 (全員)
	◇令和3年度松浦市松浦魚市場特別会計補正予算 (第3号)	可決 (全員)
	◇令和3年度松浦市工業団地造成事業特別会計補正予算 (第3号)	可決 (全員)
	◇令和3年度松浦市下水道事業特別会計補正予算 (第3号)	可決 (全員)
	◇令和3年度松浦市水道事業会計補正予算 (第3号)	可決 (全員)
	◇令和3年度松浦市工業用水道事業会計補正予算 (第1号)	可決 (全員)
	◇令和3年度松浦市下水道事業会計補正予算 (第3号)	可決 (全員)
	◎令和4年度松浦市一般会計予算	可決 (全員)
	□令和4年度松浦市国民健康保険特別会計予算	可決 (全員)
	□令和4年度松浦市後期高齢者医療特別会計予算	可決 (全員)
	□令和4年度松浦市青島診療所事業特別会計予算	可決 (全員)
	□令和4年度松浦市福島診療所事業特別会計予算	可決 (全員)
	□令和4年度松浦市鷹島診療所事業特別会計予算	可決 (全員)
	◇令和4年度松浦市鉦害復旧灌漑用水施設維持管理事業特別会計予算	可決 (全員)
	□令和4年度松浦市介護保険特別会計予算	可決 (全員)
	◇令和4年度松浦市松浦魚市場特別会計予算	可決 (全員)
	◇令和4年度松浦市臨海土地造成事業特別会計予算	可決 (全員)
	◇令和4年度松浦市工業団地造成事業特別会計予算	可決 (全員)
	◇令和4年度松浦市下水道事業特別会計予算	可決 (全員)
	◇令和4年度松浦市水道事業会計予算	可決 (全員)
	◇令和4年度松浦市工業用水道事業会計予算	可決 (全員)
	◇令和4年度松浦市下水道事業会計予算	可決 (全員)
その他	○あらたに生じた土地の確認及び字の区域の変更について	可決 (全員)
	○市有財産の無償貸付けについて	可決 (全員)

その他	※市道原石山線道路災害復旧工事請負契約の締結について	可決（全員）
同意案	※松浦市副市長の選任について	同意（全員）
	※松浦市教育委員会教育長の任命について	同意（全員）
諮問	※人権擁護委員候補者の推薦について	了承（全員）
議員提出議案	※松浦市議会会議規則の一部改正について	可決（全員）
	※ロシアによるウクライナへの軍事侵攻を非難する決議について	可決（全員）

（注）文頭の記号は審査の付託先を表しています。

◎・・・各常任委員会へ分割付託 ※・・・委員会付託を省略し全員審査

○・・・総務委員会 □・・・文教厚生委員会 ◇・・・産業経済委員会

議会のしくみ

議会は、市民の声を市政に反映させ、よりよいまちづくりを目指して条例、予算、請願などを審議決定する機関として重要な役割を果たしています。

年4回開かれる定例会（3・6・9・12月）と必要に応じて開かれる臨時会とがあります。

また、閉会中においても委員会ごとの活動も行っています。

【議案の審議の流れ】

本会議

議案上程

本会議初日に議案が上程されます。

提案理由説明

提案者から議案の内容と理由を説明します。

質疑

議案に対する質疑を行い、提案者が答弁します。

委員会付託

詳細に審査するため委員会に付託します。

委員会

審査を行い、委員会として可否を決定します。

本会議

委員長報告

委員会での審査結果を報告します。

質疑

委員長に対し質疑を行います。

討論

賛成・反対の意見を述べます。

採決

議案の可否を決定します。

編集後記

この度の市議会議員選挙により新しい議員が選出され、新議会定例会において市議会だより編集委員が決まりました。新人議員が多くなった新たな委員にて活動いたします。

市議会だよりの発行は、議会で行われる市政に関わる議論や議会活動を分かりやすくお伝えできるように取り組みます。

市民の皆さまに議会活動へのご理解と関心が深まりますように努めてまいりますので、よろしく願います。

（印）

市議会だより編集委員会

委員長 徳田 詳吾

副委員長 吉岡 健次

委員 志水 周

委員 大橋 尚生

委員 武部 周清